令和５年度　ひたちなか市立市毛小学校 グランドデザイン

学校経営の構想

学校教育目標
ふるさとを愛し，夢や希望に向かって進む，心豊かでたくましい児童の育成
～魅力ある学校づくりの推進～

【めざす学校像】
○信頼される学校
○創意と活力に満ちた学校
○地域と協働する学校

【めざす児童像】
○自ら考え、工夫する子
○思いやりのある子
○元気でたくましい子

【めざす教師像】
○情熱のある教師
○確かな力量のある教師
○人間力のある教師

＜ 学 校 経 営 の 重 点 ＞

1　基礎・基本の確実な定着と、問題解決能力の育成を図る。（知）
2　道徳教育や体験活動等の充実を図り、豊かな人間性や郷土を愛する心の育成に努める。（徳）
3　体育の学習指導及び健康教育の充実を図り、体力の向上と自己管理能力の育成に努める。（体）
4　保護者や地域社会と連携・協働し、安全・安心で信頼される学校を目指す。（協）
5　学校コンプライアンスの推進と研修に努め、教職員としての資質能力の向上を図る。（資）

合い言葉　い っしょうけんめい　ち からをあわせる　げ んきな市毛っ子

1　知 のプロジェクト

～確かな学力の向上～

① 学習規律の確保
・勝田二中学区小中連携学力向上対策の実践
・「学びのきざはし」を活用した授業力の向上
② 一人一台タレット端末の積極的な活用
・ＩＣＴ活用推進教師を核とした研修の継続的な実施
③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
・個別最適な学びと協働的な学びの充実
・学び合いの推奨
④ 人的措置の効果的な利用
・研究主任を核とした授業の工夫・改善（教科指導、学級経営、生徒指導、特別支援教育等も含む）
・専科（理科）指導の充実
・一部教科担任制の実践
・社会に開かれた教育課程の実践
⑤ 自主学習のすすめ
・家庭学習の習慣化（学年数×10分以上）

2　徳 のプロジェクト

～豊かな心の育成と将来の夢を育む教育の充実～

① 支持的風土に満ちた学級経営
・ルール、リレーションづくり
・ハイパーＱＵアンケートの効果的な活用
② 道徳科の授業の充実
・道徳ファイルの作成（積み上げ）
③ 特別活動の充実
・交流活動の充実（各学級、縦割り活動、異学年交流）
④ 健全な自己有用感の育成
・感動体験の創造
⑤ 基本的な生活習慣の確立
・「先手あいさつ」「立腰タイム」の励行
⑥ 組織的系統的キャリア教育の推進
・キャリア・パスポートの作成

3　体 のプロジェクト

～健やかな体を育む教育の充実（体力の向上）～

① 体育の学習指導の充実
・運動量の確保と体育授業の工夫・改善
・各種実技調査や質問紙調査からのRPDCAサイクルの確立と実践（投力アップへの取組など）
② 運動の日常化
・多様な動きの経験、外遊びや業間運動の奨励
③ 生活リズムづくり
・家庭との連携を図った「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
④ 健康保持・増進
・保健教育、食育の奨励
⑤ 児童の危険予測・回避能力向上のための指導
・安全指導（生活・交通・災害）の充実
・非常災害に備えた避難訓練、引き渡し訓練の実施

4　協 のプロジェクト

～連携・協働と開かれた学校づくり～

① コミュニティスクールの推進
・学校運営協議会の活性化
・地域と連携した学校運営の推進
・学校関係者評価の充実と活用
② 地域の教材や人材の活用
・ふるさとづくりのための協働
・教育ボランティアの活用
③ 学校からの情報発信、情報収集
・地域行事への積極的な参加
・保幼中との円滑な連携・接続
・自治会、二中学区地域の輪をつくる会等との連携
・学校だより、学校公開、学校ＨＰによる情報発信
④ 小・中、小・小との連携
・二中ブロック内の小・中学校との情報交換・連携・協働

5　資 のプロジェクト

～教職員の資質と指導力の向上～

① 教員評価の効果的な活用
・５つのプロジェクトに関するRPDCAサイクルの実践（全教職員参加）
② 服務規律の確保に向けた学校コンプライアンス研修の充実
・ボトムアップ型の研修と「たいせつです」運動
③ 教職員の育成を目指した校内研修等の充実
・ＯＪＴ推進（相互授業参観　等）
・研修（教科指導、学級経営、生徒指導、ＩＣＴを活用した学び合い、特別支援教育等）の充実
④ 働き方改革の推進
・教育活動実施後の評価と見直し、業務実態調査の実施
⑤ 教職員の危機管理意識の高揚
・メール配信による緊急連絡体制の確立
・食物アレルギー対応の面談・研修の実施
・学校及び通学路の安全点検の実施

組織目標（ 児童の姿で評価 ）	グループ目標（ 学年で具現化 ）
い ち げ があふれる学校をつくる	（知） 自らの考えをもち、互いに学び合いながら確かな学力の向上を図る。 （徳） 児童の自己肯定感・自己有用感を高め、豊かな心と将来の夢を育む。 （体） 体力の向上や健康・安全のための知識の習得・態度の育成に努める。 （協） 保護者や地域との連携を強化し、信頼される学校づくりに努める。 （資） 教職員としての確かな力量の向上を図る。